



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



夏本番!! 海開き

7月5日、浜田町の浜田海水浴場で「夏季観光施設開設式」が行われました。

消防、警察、地元関係者など約50人が参加して、安全祈願の神事がとり行われた後、泳ぎ初めとして、浜田小学校の児童12人が、少し肌寒い天候の中、元気よく海に飛び出していきました。

浜田、高須両海水浴場は、8月31日まで営業されます。



鹿屋 マダイの稚魚を放流

7月3日、鹿屋港沖合で、花岡学園花岡小学校5年生の児童21人が、ふ化後3か月のマダイの稚魚の放流に参加しました。

この放流は、「豊かな海づくり」を推進するために、毎年行われているもので、児童は「元気に大きく育てね」と言葉をかけながら約7cmのマダイの稚魚27,623尾を放流。稚魚は、元気に海へ泳いでいきました。



串良 多彩な文化に触れる

6月30日、串良公民館別館大ホールで「第29回串良町文化協会発表会」が行われました。

当日は、琴や踊りなどの舞台発表に約90人が参加したほか、展示発表の部門では、約80人が生け花や絵画などの作品を出展しました。訪れた約400人の観客は、舞台上で繰り広げる演技や多彩な芸術に触れ、文化の大切さを実感していました。



鹿屋 全国大会で2度目の優勝を飾る

6月に栃木県で開催された「第28回全国選抜ゲートボール大会」ミドルレディースクラスで優勝した寿1丁目在住の郡山佳子さんが、7月9日、市役所を表敬訪問しました。

郡山さんは、20年以上前にも同大会で優勝しており、今回で2度目の優勝。今後はカナダで開催される世界大会で活躍したいと抱負を話してくれました。



市の子育て支援に役立てて

7月8日、鹿児島興業信用組合からの目録贈呈式が行われました。

これは、チャリティーで集まった収益金を子育てに役立てて欲しいと遊具等を寄附されたもの。

嶋田市長は「子育て支援に役立ってます」と謝辞を述べました。

寄附されたジャングルジム等は、市内5か所にある子育て支援施設「つどいの広場」で子どもたちが遊ぶ遊具として活用します。



社会を明るくする運動を呼びかける

7月1日、犯罪や非行を犯した人の更生の支援や、社会復帰への理解を深める「社会を明るくする運動」の実施に伴い、保護司会鹿屋支部・鹿屋市更生保護女性会のメンバーが市役所を訪れました。

メンバーが法務大臣と県知事のメッセージを伝達した後、嶋田市長が「犯罪を犯した人の支援をして明るい社会を作ります」と決意を述べました。